

町内会の「みらい」ミーティング

今年度も、3回目となる『町内会の「みらい」ミーティング』を開催しました。市内にある318町内会の町会長と役員を対象として、2日間で40町内会、50名（7/17：26名、7/20：24名）の町会長・役員の皆さんに参加いただき、活発な意見・情報交換が行われました。

はじめのあいさつ（原市長）

犬山の強みは、人と人のつながりが強いことです。また、町内会は、地域の皆さんが安心して暮らすことができる、お互いを支え合う大切なコミュニティの形だと思っています。

これからの町内会は、「ただ請負っている」から「こんな地域にしたいと考えられる」ような町内会づくりをすることで、犬山づくりにつながっていきます。なので、これから町内会がどうあるべきかということを、私たち行政も、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。



犬山市協働プラザのご紹介

犬山市協働プラザは、まちづくり拠点施設として、町内会や市民活動など、地域活動の運営に関するさまざまなサポートを行っています。

協働プラザ職員の森好さんから、協働プラザの概要について、同じく職員の石田さんから、町会長を経験した時に協働プラザへ相談した事例をお話いただきました。

つながる拠点



では、こんなことが相談できます！

- ・回覧をデータにしてLINEで共有したい
- ・お祭りで使う〇〇を探している
- ・イベント出店できる人を教えてほしいなど



相談事例（令和7年度 第2名犬ハイツ町会長 石田さん）

【外国人留学生に資源ごみの出し方を守ってほしい】

背景/外国人留学生が多く住んでいるアパートがあり、資源ごみの出し方のルールが守られないことが問題。市役所から注意喚起を毎年していたが、改善されなかった。

やったこと/協働プラザへ留学生にルールをどう理解してもらうかを相談し、国際交流協会を紹介してもらって、ネパール語表記の分別表と看板を作った。その後、留学生を集めて、ゴミ分別の説明会を開いた。

変化/留学生の半数程度は、ルールを守ってくれるようになった。

ひとこと/同じ町内会に住んでいるご縁があるので、お互いの国の習慣を知り、歩み寄るのが第一歩だと思った。



町会長からの活動事例提供

池野地区 富士町内会 会長 草場さん、副会長 足立さんから活動事例のご紹介

【草場さん/町会長の負担を減らすために】

背景/町会長の仕事を楽にしたい思いで、今年は「デジタル化していきたい」と総会で話した。

やったこと/市役所に相談し、協働プラザを紹介してもらった。協働プラザでは、まずは回覧をデジタル化するため、公式LINEという手法を教えてもらい、現在運用している。

変化/見返すことができるのが便利だが、回覧に対する興味が薄く、必要性がないと見てもらえない。

ひとこと/副会長とは家も近所なので、一緒にできるのが、非常に助かっています。

【足立さん/実施したことを引き継いでいくために】

背景/副会長が翌年に会長をやることになっている。毎年副会長がなかなか決まらず、長引いて、誰かが無理矢理引き受けている。

やりたいこと/決まらないのは、町会長の仕事量の多さが原因だと思うため、仕事を棚卸しして、種類でまとめ、別の役員にも振り分けることで、町会長のハードルを下げ、持続可能なシステムを作っていきたいと考えている。



「みらい」ミーティング

①「町内会で困っていること・課題に思っていることを出し合おう」②「これからやってみたいことを共有しよう」の2つのテーマで、グループに分かれて話し合いました。

ここでは、今回多く意見が出た上位5つのテーマで紹介します。

なり手不足・役員選出

- ・会長決めが持久戦になり、嫌々引き受けるケースが多い
- ・輪番制を取り入れるかどうか
- ・役員免除を取り入れるなら何歳以上か、会長職のみにするのか（代わりにできる若手はいるか）

★解決のアイデア★

- ・前任者がアドバイザーとして残る
- ・町会長の業務を見える化して引き受けやすく

行事の維持と参加者減少

- ・祭りやイベントが減少し、集まる機会がない
- ・祭りの参加者が減り、役員だけで回している
- ・不参加の費用を回収するのに労力がかかる
- ・近隣の町内会と夏祭りを合同開催しても、子どもの参加はどんどん少なくなっている

★解決のアイデア★

- ・近隣町内会との合同イベントで対象を増やす
- ・抽選券やジュース券で、参加の楽しみを増やす



高齢化と世代交代の課題

- ・高齢化で役員を務められない人が増えている
- ・団地は若い人が入ってこない
- ・町内会の意義が伝わらず参加・加入が進まない
- ・施設入所している方の町会費の取り扱いを検討

★解決のアイデア★

- ・「町内会って何？」チラシを配布・回覧する
- ・人材発掘のために餅つきなど楽しい行事をする



負担の偏り・引き継ぎ不足

- ・町会長や一部役員に業務が集中している
- ・仕事の棚卸しがされていない
- ・引き継ぎは紙資料が多く、不十分で伝わらない
- ・町内業務の見直し・新しい挑戦はしにくい

★解決のアイデア★

- ・資料を全てデータ化して、USBごと引き継ぐ
- ・事務局制で役員が変わってもできる形にする

ごみ集積場など日常の実務負担

- ・ごみ集積場の管理が大きな負担
- ・不適切に捨てられたごみの処理を町会長が引き受けることもある
- ・町内会費や草刈り欠席時の負担金の集金が大変

★解決のアイデア★

- ・ボックスタイプのごみ集積所を配置する
- ・草刈りなどを外部委託にする

市長講評

これからの町内会には、町内会同士がつながること、仲間というキーワードが大事になります。一つ一つの課題は決して簡単なことじゃないですが、我々が作った課題なんだから、解決していくのも我々人なんだと思います。

今日、悩みや課題を投げかけていただいたので、しっかり受けとめていきます。また、協働プラザとも協力して、様々考えていきたいと思っています。



みらいテーブル参加者募集！

「みらい」ミーティングで出た意見から、話しきれなかった・もっと深掘りしたかったテーマで対話します。

会場：犬山市協働プラザ（予定）

対象：テーマに興味のある方なら誰でも

テーマ例：近隣町内会と合同イベントするには？

業務の引き継ぎってどうしてる？

案内は随時行います。町内会HPをご確認ください！

① 犬山市 地域協働課



【開庁時間】 9:00 - 16:00

（土日祝、休日、年末年始を除く）

☎ 0568-44-0349（9:00～16:00）

上記時間外は、0568-61-1800（代表）

📍 犬山市大字犬山字東畑36